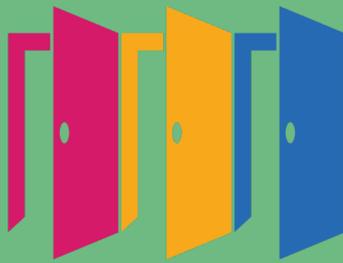


会報

野々市ロータリークラブ



一歩の前進は学び考え扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

第1953回職場例会 能美市防災センター

2020年9月30日(水曜日)

能美市防災センター



体験をする前にご担当者の中田様より災害時の心構えや注意事項をお聞きし順番に体験をいたしました。

震度7が体験できる地震体験機から始まり、風速30mを体験できる強風コーナー、スクリーンに出火映像がうつり消火体験ができるコーナー、煙の中を歩く煙避難体験コーナー、最後は3Dと椅子が振動し本物を感じることができるシアターでした。この体験を生かし防災、減災に活かせたらと思います。

ご丁寧なご説明いただきましてありがとうございました。

1階：地震体験

震度1～7を体験できます。少しずつ揺れが強くなるものや急な揺れがくるものなどがありました。



3階：強風体験

風速30mまで体験でき立っているのがやっとなかったです。



3階：煙避難体験

煙の中を歩きます。入口から出口までがまるで迷路みたいでした。



会長あいさつ

■会長 矢原憲雄様

今日は例会後能美市の防災センターで災害に関する体験をしていただきます。今回は奉仕プロジェクト委員会の皆様の協力で実施されています。皆さんご尽力いただきありがとうございます。

今年度野々市RCは防災に力を入れています。今月は野々市市役所の方からハザードマップについて教えていただき勉強をしました。そして今日は能美市防災センターで色々な体験をしたいと思えます。私たちは前もって防災センターで体験してきました。震度7は立ってられないぐらいの揺れですのでみなさんぜひ体験してみてください。

私は過去に床上浸水や38豪雪などの経験があります。大変なものでしたが野々市周辺では自然災害が少ないですから今回の疑似体験をもとに来年の子供防災教室に活かして頂きたいと思えます。奉仕プロジェクト委員会の協力で行いますので、皆さんもご協力よろしくお願いいたします。



3階：消火体験

スクリーンに向かって消火します。初めて消火器を手にする方もいっしょに使い方についても学びました。

4階：シアター

大画面での3D映像はとて迫力があり圧倒されました。



野々市RC会報

第1953回職場例会 能美市防災センター

2020年9月30日(水曜日)

能美市防災センター（つづき）



奉仕プロジェクト委員会の皆様ありがとうございました。

例会会場：辰口福祉会館

ニコニコボックス

矢原憲雄 奉仕プロジェクト委員会、委員長中井さん、副委員長石澤さん、職業奉仕の新保さんを始め委員の皆様、能美市防災センターの準備御苦労様です。来年は子供防災教室です。よろしくお願ひいたします。

齊藤邦博 奉仕プロジェクト委員の皆様
本日の職場例会のご準備どうもありがとうございます。

松田真一 奉仕プロジェクト様、お世話になります。

本田英夫 ようこそ、私の地元です。
学んで帰りましょう。

石澤 康 今日は貴重な体験ができました。
奉仕プロジェクト委員長、中井さん
担当新保さん、有難うございました。

榎本いずみ 本日のお手配りお世話ありがとうございます。

新保 良介 防災センターで色々皆さん体験しましょう。

中井登喜子 本日の例会（移動）宜しくお願ひします。

木戸喜美夫 「天災は忘れた頃にやって来る」と言ったのは寺田寅彦さん、あなたでしたね。だけど、今では忘れる間もなくやって来ます。そんな時だからこそ、きょうのようなことを行い続けることに意義を見出しています。

里見安那 本日は奉仕プロジェクトの能美市防災センターに一委員として参加できますことをありがたく思っております。
ここまで沢山の準備を中心にされた中井委員長、石澤副委員長、中心となっていたいただきました新保さんありがとうございました。

宮川務、山口武、松井満、西村信夫、
宮森恒成、梅野智恵子

計16件 合計17,000円

2020-2021年度累計 427,800円

【今後の例会プログラム】

- 10/7 卓話 歯科衛生士 伊藤明子様
- 10/14 会員卓話 柳生好春様
- 10/21 クラブフォーラム
- 10/25 水源の森づくり（10/28と入替）
- 11/4 米山奨学生卓話 レーティ・アイン様

■ 野々市ロータリークラブ事務局 ■

〒921-8821 石川県野々市市白山町8-15
TEL(076)294-1232 FAX(076)294-1522

(公社)野々市市シルバー人材センター2F
Mail:jimu@nonoichi-rc.jp